

令和8年2月2日

報道発表

浜松市 産業部

産業振興課

TEL : 053-457-2044



## 高校生ものづくり・ことづくりプランコンテスト2025最終審査について

### 1 概 要

浜松市では、起業・創業支援事業の一環として、次世代の地域経済の担い手育成を目的とし、静岡理工科大学との共催により「高校生ものづくり・ことづくりプランコンテスト2025」を開催いたします。本コンテストは、今回が13回目の開催となります。

本コンテストでは、「ものづくり」や「ことづくり」に興味や関心のある全国の高校生から「こんなもの作ってみたい」、「こんなことをやってみたい」、「アイデアを『カタチ』にして、売り出したい」などのオリジナルで、アイデアに満ちたプランを多数ご応募いただきました。51校184件

書類審査の結果、5件のテーマについて、プレゼンテーションによる最終審査を行います。

### 2 日時

令和8年2月7日（土）13時00分～16時20分

### 3 場所

Co-startup Space & Community FUSE

（静岡県浜松市中央区鍛冶町100-1 ザザシティ浜松中央館B1F）

### 4 発表校及びテーマ（発表順）

#### ・駒込高等学校（東京都）

「ジェスチャーを音に変える視覚障がい者と聴覚障がい者でのコミュニケーション支援装置」

#### ・静岡サレジオ高等学校（静岡県）

「Litter Up -ゴミがアートになる時、街もキレイになる。-」

#### ・静岡農業高等学校（静岡県）

「ゴールも地球も守る！竹製バンブラーで変える観戦スタイル」

#### ・東邦高等学校（愛知県）

「～AIを活用して公正な判断ができる社会～～ AIで政治ニュースの偏りを見える化する」

#### ・浜松学芸高等学校（静岡県）

「SRCサイクル～もう一度、繋ぐ～」

### 5 スケジュール

13:00-13:15	開会挨拶（木村学長、木下浜松市産業部次長）
13:15-13:35	発表 駒込高等学校
13:35-13:55	静岡サレジオ高等学校
13:55-14:15	静岡農業高等学校
14:15-14:35	東邦高等学校
14:35-14:55	浜松学芸高等学校
15:05-15:35	講演：「一緒にファクトを見てみよう」 講師：杉浦直樹氏（株式会社We will 代表取締役）
15:40-16:20	表彰式、総評（小澤審査委員長）、閉会挨拶（山崎審査副委員長）



SDGs未来都市・浜松

## 6 審査委員会（最終審査）

役職	氏名	所属・学科名等
実行委員長	木村 雅和	静岡理工科大学 学長
審査委員長	小澤 哲夫	静岡理工科大学 理工学部 電気電子工学科 教授 統括副学長（研究推進担当）
審査副委員長	木下 真弥	浜松市 産業部 次長
審査副委員長	山崎 誠志	静岡理工科大学 理工学部 物質生命科学科 教授 副学長（入試広報・大学広報担当）
審査委員	杉浦 直樹	株式会社 Wewill 代表取締役
審査委員	佐藤 真琴	株式会社 PEER 代表取締役社長
審査委員	小倉 健一郎	浜松市 産業部 産業振興課 課長補佐
審査委員	栗田 紀幸	浜松いわた信用金庫 ソリューション支援部長 兼 新産業創造室長
審査委員	鈴木 俊充	静岡大学 イノベーション社会連携推進機構 产学連携推進部門 部門長／特任教授
審査委員	南齋 勉	静岡理工科大学 理工学部 物質生命科学科 教授
審査委員	居波 智也	静岡理工科大学 理工学部 土木工学科 准教授
審査委員	渡邊 言也	静岡理工科大学 情報学部 情報デザイン学科 准教授

## 7 表彰

最優秀賞（浜松市長賞）

優秀賞（静岡理工科大学学長賞）

優秀賞（浜松いわた信用金庫賞）

特別賞（Tongali 賞）

特別賞

## 8 主催

静岡理工科大学、浜松市

## 9 その他

- 各社へ静岡理工科大学からもプレスリリースします。
- 詳細は、別紙の開催チラシや静岡理工科大学のホームページをご覧ください。  
同学ホームページには、過去のコンテスト結果も掲載しています。

静岡理工科大学 HP

<https://www.sist.ac.jp/news/monokoto.html>